旧 ■表紙 ■表紙 タイトル「LandXML に準じた3次元設計データ交換標準の運用ガイドライン(案)Ver.1.2」 タイトル「LandXML に準じた3次元設計データ交換標準の運用ガイドライン(案)Ver.1.3」 (変更) 発行年度「平成31年3月」 発行年度「平成30年3月」 **■**p. 1 1.1 目的 1.1 目的 「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準(案)」(以下、「データ交換標準(案)」とい 「LandXML1.2 に準じた 3 次元設計データ交換標準(案) ー 略称: J-LandXML ー」(以下、「デ ータ交換標準(案)」という)

**■**p. 7

**■**p. 7

| -4. 2. 2 河川分野

河川分野で対象とする要素とイメージを図 43に示す。河川分野で対象とする要素は、「堤防法線(平面 河川分野で対象とする要素とイメージを図 43に示す。河川分野で対象とする要素は、「堤防法線(平面 線形、縦断線形、縦断地盤線)」「横断形状(堤防天端、土工面、法面、小段、横断地形線)」「表面 (河 (河川構造物表面や地形表面など)」となる。なお、河川堤防・護岸を対象としており、河床部は対象とし川構造物表面や地形表面など)」となる。なお、河川堤防・護岸を対象としており、河床部は対象としてい(変更)

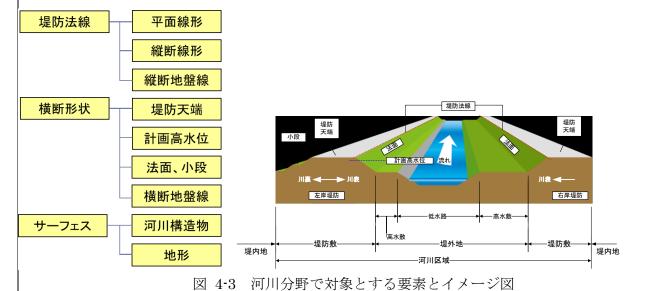
4.2.2 河川分野

堤防法線

平面線形

ていない。

(1721)



旧

図 4-3 河川分野で対象とする要素とイメージ図

**■**p. 31

5.5 データ必要度

## 表 5-3 要素または属性の必要度

要素名		2/ 垂床	A Id.	
	属性	一 必要度	条件	
AlignPIs (	IP 点リスト)			
AlignPI (IP 点)				
PI (2	交点)			
	name (名称)			
	desc (注記)			
Superalova	Superelevation (片勾配すりつけ)		片勾配すりつけ区間が	
Superereva	tion (// Apic y y 20/)		存在する場合は必須	
	staStart	Δ		
	staEnd	Δ		
BeginRun	BeginRunoutSta (片勾配すりつけ区間の開始)		- 片勾配すりつけ区間が - 存在する場合は必須	
BeginRunoffSta (直線勾配から曲線勾配への移行区間)		Δ		
FullSuperSta (曲線内最大片勾配区間の開始)		Δ		
FullSupe	FullSuperelev (曲線内最大片勾配)			
RunoffSt	RunoffSta (曲線内最大片勾配区間の終了)			
StartofRunoutSta (曲線勾配から直線勾配への移行区間)		Δ		
EndofRur	noutSta (片勾配すりつけ区間の終了)	Δ	1	
AdverseS	E (待ち勾配区間の有無)			

**■**p. 31

## 5.5 データ必要度

## 表 5-3 要素または属性の必要度

	要素名	- 必要度	条件
	属性		
AlignPIs	(IP 点リスト)		
AlignP	AlignPI (IP 点)		
PI	(交点)		
	name(名称)		
	desc (注記)		
SuperelevationConfig (片勾配すりつけ設定)		Δ	片勾配すりつけ区間が
	normalCrown (直線部横断勾配)	Δ	存在する場合は必須
			片勾配すりつけ区間が
	singleLaneRoad (一車線道路)	Δ	存在し、且つ一車線道
			路の場合は必須
	useSlopeList(任意横断勾配リストの使用の有	$\triangle$	片勾配すりつけ区間が
	無)		存在し、且つ
			Superelevation 要素
slopeList (任意横断勾配リスト)		Δ	では表現できない場合
			は必須
Superelev	Superelevation (片勾配すりつけ)		
	staStart	Δ	
	staEnd	Δ	
BeginR	BeginRunoutSta (片勾配すりつけ区間の開始)		<ul><li>片勾配すりつけ区間が</li><li>存在し、任意横断勾配</li><li>リストを用いない場合</li><li>は必須</li></ul>
BeginRunoffSta (直線勾配から曲線勾配への移行区間)		Δ	
FullSu	FullSuperSta (曲線内最大片勾配区間の開始)		
FullSu	FullSuperelev (曲線内最大片勾配)		
Runoff	RunoffSta (曲線内最大片勾配区間の終了)		
Starto	StartofRunoutSta (曲線勾配から直線勾配への移行区間)		
EndofR	EndofRunoutSta (片勾配すりつけ区間の終了)		
Revers	eCrown (片勾配すりつけ率の変化点)	Δ	7
Advers	eSE (待ち勾配区間の有無)		

(変更)